

# 会派視察研修計画書

平成29年4月28日

碧南市議会議長 様

会派名 公明党

代表者名 加藤 厚雄

下記のとおり、視察（研修）を計画したので届け出ます。

参加議員	加藤 厚雄	
日時	平成29年5月25日（木）～平成29年5月26日（金）	
視察先	宮城県仙台市	
研修内容	議会活動集中講座 in 仙台	
日程	5/25 仙台市 14:00～16:30 5/26 仙台市 10:00～12:30	
交通手段	公共交通機関利用 乗降車駅名（ 碧南中央駅 ）	自家用車利用 _____ 台 所有者名（ _____ ）

様式14

## 会派視察研修報告書

平成30年3月29日

碧南市議会議長 様

会派名 公明党

代表者名 加藤厚雄

下記のとおり、視察（研修）を実施したので報告します。

なお、参加者議員 1人 分の視察研修成果報告書を添付いたします。

参加議員	加藤厚雄
日時	平成29年5月25日（木）～平成29年5月26日（金）
研修先	TKP仙台カンファレンスセンター（宮城県仙台市）
研修内容	議会基本条例で議会力アップ（5月25日） 政務活動費・議員報酬・議員定数（5月26日）
日程	5/25 仙台市 14:00～16:30 5/26 仙台市 10:00～12:30
備考	

※ 相手方から收受した資料の写しを添付してください。

## 視察研修成果報告書

平成 30 年 3 月 29 日

議員氏名 加藤厚雄

研修に参加したので、下記のとおり成果を報告します。

### 記

- 1 期 間 平成 29 年 5 月 25 日 (木) ～平成 29 年 5 月 26 日 (金)
- 2 開催 場所 宮城県仙台市青葉区 TKP 仙台カンファレンスセンター
- 3 研修の種類 会派視察
- 4 研修の成果等

#### 5月25日 議会基本条例で議会力アップ

(1) 議会の役割について、議会には、大きく 2 つの機能が求められている。執行機関の監視機能と政策の立案機能である。しかし、この両機能を発揮している自治体議会は少ない。これらの役割を果たしていないことがひとつの理由なり、住民の議会への不信感が増している。

(2) 議会基本条例とは何か、二元代表制を構成する議会の存在が希薄化しており、議会改革を進める拠り所として、議会基本条例の制定が考えられる。議会基本条例は、いかに住民の意思を反映させるか、制定した後が大切である。

(3) 議会基本条例案の評価の視点、制定し、その成果についても評価をすべきである。しかし、この制定後の評価をしている議会はほとんどない。つまり、議会基本条例が目的化していることが理解できる。

#### 5月26日 政務活動費、議員報酬、議員定数

(1) 政務活動費 なぜ政務活動費にまつわるトラブルが多発するか。それは、元々調査研究費・調査活動費の時代からオンブズマンから第二の議員報酬・裏報酬と批判されていた。会計は他人任せにせず、収支報告はオープンにする。領収書もネット公開する。

(2) 議員報酬 現在は懲罰的に報酬・定数の削減が叫ばれている。それは議員の仕事が明確でなく、報酬根拠も薄く批判される。議員報酬審議会では、議長が首長に依頼し審議される。ただし、有識者メンバーに議会精通者が少なく、配布される資料は、全国議会の動向・経済の動向・行政との比較・類似団体・近隣自治体・財政状況・人工規模・住民の年収・過去からの経緯・議会の活動状況などで、結果ほぼ横並びになる。

(3) 議員定数 地方自治法によって定められた議員定数の規模撤廃により、議会自らの判断が問われるようになった。合議体が成り立ち、それに託された役割を果たしうる議員定数の構成員数の最小理論値は 3 人とし、3 人のうち 1 人は議長役となり、残りの 2 人が対立すると、団体意思の確定の必要上、議長に決定権が集中してしまうため最小定数は 4 人とされる。また、常任委員会数×討議できる人数は 6 人として、委員長以外を奇数とするなら 8 人が妥当とする考えがある。常任委員会の整理統合の見直しもある。